



2学期を振り返って

校長 中島 清昌



大きな行事の多い2学期でした。

- 6年生を中心に赤組・白組ともにまとまり、素晴らしい競技や演技・応援合戦を見せてくれた運動会
 - 各学年、これまでの学習の成果を十分に発揮できた学習発表会
 - 目標に向かって練習し、諦めずに最後まで頑張った持久走大会
- 子どもたちは、それぞれに自分の目標に向かって努力し成長した姿を見せてくれました。



このことは、これまで地域や保護者の皆様方が見守り支えてくださったおかげだと思っています。感謝申し上げます。

2学期を振り返って思うことをまとめてみました。

<思いやりがあり礼儀正しい子供>

正門で子供たちと朝のあいさつをしているとき、子どもたちの態度をみていると、声の大きさ、顔の表情、しぐさ等で気持ちを察することができそうな気がします。「今日は元気がないな」とか、「嬉しそうだな」とか、「きっと家で何かあったんだな」と、日頃子供たちは何らかのサインを出しているのだと思います。いつもと違う時等はあいさつと「どうしたの」「うれしそうだね」「いいあいさつだね」「止まってくれた車にしっかりお礼がいてたね。」etc.一言付け加えるて声をかけることがあります。

大人が子供たちへあいさつを返す時に、一言付け加えて声をかけてあげることも大切だなと感じます。



<自ら学び、考え、判断し豊かに表現できる子供>

「いい発想しているな!」と子供たちの行動に感心してしまうことがあります。教室内での勉強だけでなく、いろいろな作業や体験活動をしている時、そう思うことがあります。教科で身に付けた知識を活用し実践する場面が、まさに表れている時だと思います。頭を使い、考え、判断し豊かに表現できる子供たちをこれからも育てていきたいです。

冬休みの地域や家庭での生活が、学校で得た知識や考え方を生かす場になると感じます。

<たくましい体とがんばる根気をもつ子供>

2学期で子供たちの根気強さが一番見られたのが持久走大会でした。大会前まで、朝や体育の時間に真剣に練習に取り組んでいる子供たちが多くいました。また、大会当日はどの子も最後まで諦めずに頑張っていました。子供たちの意欲は、顔の表情を見ていると伝わってくるときがあります。持久走大会の時は、どの子も走りきって晴れ晴れとしたいい表情をしていました。

これからも、一日一日、意欲が表れたいい表情・姿勢で過ごして、ほしいと思います。

＊ 来年も子どもたちの元気な姿があふれる年でありますように!
どうぞご家族でよいお年をお迎えください!





持久走大会



12月16日に持久走大会を行いました。
今大会は、県下一週駅伝大島チームの田島大志さん(金久中教諭)から持久走大会への協力をいただき、ペースメーカーを全種目で行っていただきました。

参加した児童の皆さんの頑張りをたくさん見ることができた持久走大会となりました。グラウンドコンディション等で日程を変更したにもかかわらず保護者の皆様の応援ありがとうございました。



☆令和6年度 持久走大会結果(各種目1位のみ掲載)

【1年男子】① 【1年女子】①(新記録) 【2年男子】(新記録) 【2年女子】① 【3年男子】① 【3年女子】①
【4年】① 【5年男子】① 【5年女子】① 【6年男子】① 【6年女子】①(新記録)

花とのふれあい事業(花の店 明寿花)



アスリート出前授業
(河野美里選手)



SOSの出し方授業(朝沼SC)



出前授業のひとつま～専門的なことを学ぶ機会となりました。～



人権・同和教育研究大会(平田まりなさん)



CST授業
(鹿児島大学 小山佳一教授)



社会科出前授業(金久中河野教頭)